

紙の博物館



☎ 893-0886

●開館時間 9:00~17:00

●休館日 毎週月曜日
(ただし、祝日は開館し翌日休館)

<http://kamihaku.com/>

検索

■販売コーナーは、入場無料です。
■購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中

◆吉川染工房の仕事と絵金展
9月4日(日)まで開催中
現代の名工吉川毅氏の制作したフラフ、土佐風などと絵金の作品を展示します。

◆上原祐基原画展
9月4日(日)まで開催中
ピカソの作品制作10,000点を目標に、抽象画制作に取り組み、あと数年で10,000点!!チャレンジした油絵とその原画(色鉛筆画)を展示します。

◆和紙と世界のアーティストたち
10月1日(土)~10月30日(日)
小林久子(抽象画家)、ピーター・ミラー(銅版作家)、ローマン・カメス(テンペラ画家)、マンシェン・ワン(書画家)の4人展。国境を越えて活躍する4人のアーティストのエネルギー溢れる作品をご覧ください。
土佐和紙に制作中の作品も展示します。

○デモンストレーション(マンシェン・ワン)

10月2日(日) 10:00~

○ワークショップ(ローマン・カメス)

10月2日(日) 14:00~

対象:小学生以上(15名程度)
参加費:無料(入館料は別途要)
*申込・詳細は紙の博物館まで

◆第24回秋の山野草展
10月14日(金)~10月16日(日)
いの町山野草保存会による展示会です。秋の山野草や紅葉などあわせて約300鉢を展示販売します。

◆中田耕一墨絵展
10月22日(土)~11月13日(日)
土佐和紙を使った墨絵展。土佐和紙を使って雪舟や鳥獣戯画など古典を独自に研究し、墨の表現を探求してきました。作品にどのように墨画がいかされているのか、是非ご高覧ください。

作品募集

■手づくり紙芝居コンクール
募集期間
11月1日(火)~12月11日(日)
本選及び表彰式 1月15日(日)
参加料 無料
自作自演の手づくり紙芝居コンクールを開催します。子どもからお年寄りまで楽しめる紙芝居を作ってみませんか。予選通過者には、本選で実演していただきます。

■第10回全国土佐和紙はがき絵展
募集期間
10月1日(土)~12月23日(金)
土佐和紙を多くの人に知っていただき、その素晴らしさを実感してもらおうと全国からはがき絵作品を募集します。応募には、指定の土佐和紙はがきをご利用ください。
紙の博物館で販売しています。
5枚セット(サンプル1枚付)…250円
作品募集に関する詳細は、紙の博物館ホームページをご覧ください。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

●開館時間 9:00~17:00

◇南の風~秋服&ちょっと楽しい手作りいろ・色展
9月2日(金)~9月6日(火)
南の風グループの展示会です。ちょっとお洒落な普段着をテーマにリネン・着物素材を使った秋の洋服、布小物類、天然石アクセサリー、手づくり材料の着物・帯など合わせて約120点を展示販売します。

◇古布・着物リメイク展示即売展
9月8日(木)~9月14日(水)
高知市、井本さんご夫婦の展示会です。古布や着物で作った世界に一つしかないリメイク洋服を中心にバッグ、焼物、油絵など約250点を展示販売します。

◇倉橋孝彰 シュールリアリズムアート展
9月16日(金)~9月27日(火)
須崎市、倉橋孝彰さんの展示会です。二科展、モダンアート展、現代美術家協会展に入選、入賞したシュールリアリズムを基調とした線画、彩色画、油絵、イラストレーション、立体作品など約25点を展示します。

◇消しゴムはんこ展示即売展
10月6日(木)~10月10日(月)
土佐市、井上輝敏さんの展示会です。趣味で25年間に亘り、手彫りした消しゴムはんこの一部、約500点と石絵約30点を展示販売します。期間中、毎日「消しゴムはんこ作り教室」(無料)も開催します。

◇“アール・クラウド”プロデュース 秋のチベット絨毯展
10月6日(木)~10月10日(月)
高知市、アールクラウドによる展示会です。チベットに伝わる縁起の良い文様を使った昔ながらの手仕事で織りなす伝統の敷物を中心にウズベキスタンの古布、雑貨など合わせて約100点を展示販売します。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○ 13:00 まで	○	○
午後 2:00~5:30	○	手術	○	△	○	▲

▲第2、4土曜日 午後1:30~4:00

▲第1、3、5土曜日 午後休診
休診/木曜午後 日曜祝日

やまおか眼科

有料広告

院長 山岡 昭宏

いの町新町20-1

TEL (088) 893-5161

■日帰り白内障手術

■OCT(光干渉断層計)